



四国乳業株式会社 SDGs宣言

当社は、「四国は一つ。新鮮な牛乳によって皆様の幸せを。」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年9月22日

四国乳業株式会社

代表取締役社長 島原 吉之



重点項目(ターゲット2030)

食の安全と品質向上

牛乳のもつ最高のおいしさとクオリティの追求に向けて、衛生管理・品質管理の改善に努め、食の安全と品質向上に取り組めます。豊かな食生活の充実のために、これからも安全で安心できる商品を提供いたします。

【主な取り組み】

食品安全マネジメントシステム構築(FSSC22000認証取得)、PL保険への加入、特許・商標等知的財産権の取得・管理、機能性表示食品の開発・販売



環境にやさしい経営

環境負荷の低減に努め、環境にやさしい経営を目指します。食品ロス削減やCO2排出量削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

LED照明への切替え、間引き照明、廃棄物量の把握、廃棄物の肥料・飼料への再利用、帳票の電子化、FSC・PEFC認証包材の使用



安全で働きやすい職場づくり

多様な人材の個性やライフスタイルを尊重し、安全衛生に配慮した働きやすい職場づくりに取り組めます。皆さまから信頼される人材の育成に取り組む、会社の持続的な成長につなげてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、多様な人材の雇用(女性・障がい者・高齢者等)、育児・介護に伴う短時間勤務、自己申告書による意見・要望の把握、安全衛生委員会の開催、安全パトロールの実施、外部研修への参加



地域酪農発展への貢献

安心・安全でおいしい牛乳・乳製品を安定供給するために、生乳の生産体制の確立と酪農家の生産性の向上による経営安定を図り、地域酪農の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域の原材料の優先利用、学校給食への提供、ステークホルダーとの連携、生乳「トレーサビリティ」体制の確立



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。